

日 程 表

		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
		9:20		12:30	13:30					
8/25 (水)	受付	A. 社会I (A会場)		昼 休 み	総 会 場 (A会場)	特別講演 (A会場)	C. 社会II (A会場)			
		B. モデル (B会場)					D. 分類・データ解析 (B会場)			
8/26 (木)	受付	E. 数量化・多変量解析 (A会場)		昼 休 み	特別テーマ (A会場)		懇親会			
		F. 医学情報処理 (B会場)								
		G. 言語 (C会場)								
8/27 (金)	受付	H. 尺度構成法 (A会場)		昼 休 み	パネルディスカッション (A会場)					
		I. 調査法 (B会場)								
		J. 知覚・評価 (C会場)								

第10回大会記念 公開講演会

8月28日(土) 13:30~16:30(開場13:00)

於：日経ホール(日経ビル7階)

あいさつ

野元 菊雄(大会実行委員長)

日本人論と行動計量学

講演 林 知己夫(統計数理研究所長)

言語行動の国際比較

講演 林 大(前国立国語研究所長)

映画：野うさぎをかぞえる(鹿島映画)

会場案内図(●地下鉄出入口)

注意：

8月25日(水)~27日(金)
の大会会場は国立国語研究
所です。おまちがえない
ようにしてください。

この講演会は入場無料です。
非会員の方々もおさそいくだ
さい。



第 1 日

[午前 の 部]

セッション A 一般テーマ 社会 I
(10:20~12:30)

A 会 場

座長 官原 守男(虎の門法律事務所)・高倉 節子(東京女学館短大)

- A-1 意思決定過程モデルによる三人社会の分析 海野 道郎(関学大社)
- A-2 コミュニティ形式と住民の意識構造 高倉 節子(東京女学館短大)
- A-3 対立形成と投票効力分布の変化 富山 慶典(筑波大環境科学)
- A-4 事件の当事者に対する責任の判断と分析 西村 春夫(科学警察研)・○岩崎 正和(筑波大)
- A-5 交通違反行動と交通事故 桜田 一之(東工大)

討 論

セッション B 一般テーマ モデル
(10:20~12:30)

B 会 場

座長 松原 望(筑波大社工)・後藤 昌司(塩野義解析センター)

- B-1 翻訳の理論へのシステムズ・アプローチ 壽田 鳳輔(日仏社会学会)
- B-2 比例ハザードモデルの適用上の問題
○惣田 隆生・片山 和夫・松原 義弘・後藤 昌司(塩野義解析センター)
- B-3 ベキ変換の特徴;モデルの加法性と分散の同等性の分離の試み
○島中 駿逸・井上 俊昭・後藤 昌司(塩野義解析センター)
- B-4 統計計算支援システムの開発(中間報告) — 特に人文・社会科学分野における統計計算を
対象に —
○久慈 要(東工大)・野口 裕之(東京学芸大)・池田 央(立教大)・野崎 昭弘(ICU)
- B-5 トレーサ量の多寡によるコンパートメントシステムの状態のゆらぎについて
○鍵山 光庸(川崎医大コンピュータ・センター)・梶谷 文彦(川崎医大医用工学)

討 論

[午後 の 部]

総 会

(13:30~14:30)

A 会 場

8 月 25 日 (水)

特別講演

(14:40~15:40)

A 会場

日本人の生活時間の変遷

司会 鈴木 達三(統数研)

講演 中西 尚道(NHK放送世論調査所)

セッション C 一般テーマ 社会Ⅱ

(15:50~17:50)

A 会場

座長 生澤 雅夫(大阪市大文)・西村 純一(雇用職業総研)

C-1 現代大学生の感覚・意識構造に関する調査(1)——ナルシズム症候群と戦争観——

○坂井 博通・南 保輔・茂呂田 七穂(東大)

C-2 現代大学生の感覚・意識構造に関する調査(2)——価値意識、権威主義性とナルシズムについて——

坂井 博通・○茂呂田 七穂・南 保輔(東大)

C-3 現代大学生の感覚・意識構造に関する調査(3)——逸脱観の構造——

○南 保輔・坂井 博通・茂呂田 七穂(東大)

C-4 保育環境と保育者の意識に関する計量的分析

恒川 久子(日本女子大)

C-5 労働者のスキルの構造に関する一考察

西村 純一(雇用職業総研)

討 論

セッション D 一般テーマ 分類・データ解析

(15:50~17:50)

B 会場

座長 杉山 高一(中央大理工)・上田 尚一(龍谷大経)

D-1 学術文献分類システムの一方法

斉藤 たつき(北大工)

D-2 地域区分の一方法——領域クラスタリング——

大隅 昇(統数研)

D-3 ベイズ型コウホート・モデル

中村 隆(統数研)

D-4 3モード・データの解析——二者関係認知構造の安定性について——

丸山 久美子(盛岡大文)

D-5 2相回帰モデルと都市におけるHuman Sensitivity解析への適用 ○伊藤 政志(都公害研)

・野田 一雄(統数研)・品田 穰(文化庁)・立花 直美(武蔵野美大)

討 論

第 2 日

[午前部]

セッション E 一般テーマ 数量化・多変量解析
(10:00~12:30)

A 会場

座長 岩坪 秀一(大学入試センター)・柳井 晴夫(千葉大文)

E-1 ファジィ数量化理論I類 ○和多田 淳三(龍谷大)・田中 英夫・浅居 喜代治(大阪府大)

E-2 偏主軸法と偏主軸相関 土井 聖陽(関大社)

E-3 正準相関分析における変数選択 ○柳井 晴夫(千葉大文)・市川 雅教(東大医)

E-4 Latent Class Models of Response Patterns of Job-Related Satisfaction

松田 紀之(筑波大社工)

E-5 Process Models for Sorting

高根 芳雄(McGill 大心理)

E-6 共通性推定を含む準3相因子分析

村上 隆(名大教)

討論

セッション F 一般テーマ 医学情報処理
(9:40~12:30)

B 会場

座長 仮谷 太一(川崎医大)・稲田 紘(阪大医)

F-1 原爆被曝者の臓器重量における加齢の影響

○中島 栄二・吉本 泰彦・藤倉 敏夫(放射線影響研)

F-2 帝王切開手術適応のクラスターアナリシスによる分類

久保 武士・○重光 貞彦(筑波大臨床医学)

F-3 循環器疾患の地域較差と環境要因の関係に関する情報科学的研究 新井 宏明(山形大医)

○稲田 紘・井上 通敏・堀 正二・武田 裕・辻岡 克彦・楠岡 英雄(阪大医)

F-4 長期追跡研究用データベースの試作(第4報)

廣田 安夫・○竹下 節子(九州歯大)

—SNOPの利用—

・上田 一雄(九大医)・喜久村 徳清・志方 健(九州歯大)

・藤井 一朗・蓮尾 裕・輪田 順一・清原 裕(九大医)

F-5 人の重心動揺の計量化とその応用

○高橋 行雄(日本ロシュ)・苗村 育郎(東大医)

・山崎 清之(東京学大教)・斉藤 陽一(東大医)

F-6 診療の場におけるパーソナル・コンピュータ

○廣田 安夫(九州歯大)・榎原 修一(済生会八幡病院)・竹下 司恭(九州労災病院)

F-7 S/N比対欠損認知確信度 — シンチグラム診断における行動モデル

○松本 徹・福田 信男(放射線医学総合研)

討論

8 月 26 日 (木)

セッション G 一般テーマ 言語
(9:40~12:30)

C 会場

座長 安本 美典(産業能率大経)・荻野 綱男(東大文)

- G-1 語彙の対照研究においては何が "1" か 高田 誠(国語研)
G-2 テレビのことばとラジオのことば—実況放送のことばの語彙の比較— 中野 洋(国語研)
G-3 格助詞理解の発達に関する実験的研究 鈴木 敏昭(富山大)
G-4 手書き文字の筆者識別に影響する要因の解析 吉村 功(名大工)
G-5 敬語の丁寧さ 野元 菊雄(国語研)
G-6 ことばの丁寧さとぞんざいさについての意識—企業における敬語調査から—
杉戸 清樹(国語研)
G-7 敬語表現から見た聞き手に対する待遇レベルの数量化 荻野 綱男(東大文)

討 論

[午後 の 部]

特別テーマ 居住環境と人間行動

A 会場

(13:30~16:00)

座長 駒澤 勉(統数研)

- 1 建築の安全 宇野 英隆(千葉工大)
2 住民の合意形成のモデル 佐藤 暢紘・吉田 昌泰(計量計画研)
3 歩行者の街路選択の分析 深海 隆恒(東工大工)
4 住民の多様性 穂山 貞登(東工大工)

討 論

懇 親 会(16:20~17:50)

- ・会 場: 国立国語研究所内(具体的な場所は大会当日お知らせします)
- ・会 費: 3,000円(大会受付にてお支払いください)

第 3 日

[午 前 の 部]

セッション H 一般テーマ 尺度構成法
(10:20~12:30)

A 会 場

座長 田中 豊(岡山大教養)・柏木 繁男(千葉大文)

- H-1 逐次形MDSの拡張について(2) ○宮埜 寿夫・犬飼 幸男(製品科学研)
- H-2 因子モデルによるMDS手法の開発 齋藤 堯幸(北大文)
- H-3 MDSとMINRES 柏木 繁男(千葉大文)
- H-4 非類似値を距離モデルにより分析するためのモデルの一提案 今泉 忠(東工大)
- H-5 Asymmetric Scalings の時系列データへの応用について 千野 直仁(愛知学院大文)

討 論

セッション I 一般テーマ 調査法
(10:00~12:20)

B 会 場

座長 杉山 明子(NHK放送世論調査所)・堀 洋道(筑波大心理)

- I-1 ルームエアコンに対する選好意識の分析
○中村 和男・吉岡 松太郎・小木 元・稗田 哲也(製品科学研)
- I-2 ルームエアコンの使用動向分析(I)―アンケートによる使用形態の特徴分析―
○小木 元・吉岡 松太郎・中村 和男・稗田 哲也(製品科学研)
- I-3 ルームエアコンの使用動向分析(II)―シミュレーションによる稼働状況推定―
○吉岡 松太郎・小木 元・中村 和男・稗田 哲也(製品科学研)
- I-4 ルームエアコンの技術動向について
○稗田 哲也・小木 元・中村 和男・吉岡 松太郎(製品科学研)
- I-5 ウェイト付き回答の意味 林 知己夫・鈴木 達三・中村 隆・○林 文(統数研)
・鶴山 貞登・児玉 好信(東工大工)・竹村 研一・堀 洋道(筑波大心理)
・上笹 恒(筑波大哲思)・井上 佳朗(鹿児島大法大)
- I-6 計測方法の違いによる集団の計測選好の差に関する実験調査
○新井 健・熊田 禎宣(東工大)

討 論

8 月 27 日 (金)

セッション J 一般テーマ 知覚・評価
(10:00~12:30)

C 会場

座長 肥田野 直(大学入試センター)・吉田 拓正(国立公衆衛生院)

- J-1 視覚探索時における誤反応の分析 富田 隆(白百合女子大文)
- J-2 非対称接続をともなう視空間について ○山崎 敏正・山ノ井 高洋・河口 至商(北大工)
- J-3 騒音・振動環境下における反応時間の分布について 吉田 拓正(国立公衆衛生院)
- J-4 環境影響評価システムに関する一試案 三雲 謙(慶応大)
- J-5 数量化3類によるテスト問題の評価 岩坪 秀一(大学入試センター)
- J-6 "ことわざ"にみられる感情 ○三根 久代(同志社大文)・三根 浩(就実短大)

討 論

[午後の部]

パネルディスカッション 行動計量学は何をもたらすか

A 会場

(13:30~16:00)

- 1 新しい専門分野としての行動計量学
- 2 心理学と行動計量学
- 3 医学と行動計量学
- 4 工学と行動計量学
- 5 行動計量学と統計学

司会 南 不二男(国語研)
塚原 修一(筑波大社工)
木下 富雄(京大教養)
梶谷 文彦(川崎医大)
西村 恕彦(東農工大)
丘本 正(阪大基礎工)

指定討論 池田 央(立教大社)
脇本 和昌(岡山大教養)